

「自動運転の社会実装に向けた検討会議」の今後の進め方 及び提言案作成の方向性

○ 「自動運転の社会実装に向けた検討会議」の今後の進め方

(2018年度)

3月20日 15:00～ 第4回検討会議を開催

(2019年度)

年度内に2～3回、検討会議を開催し、提言をとりまとめる

《スケジュールイメージ》

年度	2018年度	2019年度		
時期	2019年 3月	2019年 7～9月頃	2019年 10～12月頃	2020年 1～3月頃
会議予定	第4回検討会議 開催	第5回検討会議 開催	第6回検討会議 開催	※必要に応じて 会議開催
議論内容 取組内容	全体構成案 や項番2～ 4の確認 項番5の議 論の方向性 確認等	追記・修正箇所の確認 項番5につ いて議論	全体を通して 総括的に議論	提言 とりまとめ

○ 提言案作成の方向性

・ 表題案

「歩くまち・京都」における自動運転技術の活用
～快適で効率的な移動の実現に向けて～
(提言)【仮称】

・ 提言構成案及び案作成の方向性

⇒ 裏面参照

・ 第4回検討会議の進め方

- ① 項目番号1～6の構成を確認
- ② 項目番号2～4の記載内容を確認（基本的には既存の公表資料からの引用、抜粋）
- ③ 項目番号5に記載すべき内容（提言の肝部分）の議論の方向性確認
- ④ 項目番号5について議論（時間の許す範囲で進め、第5回で議論を継続）

＜提言構成案及び案作成の方向性＞

1 はじめに

【案作成の方向性】

検討会議の経過や提言の目的等について簡潔に記載する。

提言作成の方向性が概ね固まった段階（第5回又は第6回検討会議を想定）で案を記載する。

2 「歩くまち・京都」の理念

【案作成の方向性】

(1), (2), (3) とも「歩くまち・京都」総合交通戦略（2010年1月策定）から抜粋して記載

- (1) 「歩くまち・京都」総合交通戦略に掲げる基本理念
- (2) 「歩くまち・京都」憲章
- (3) 「歩くまち・京都」総合交通戦略に掲げる目標像

3 自動運転技術の現状と今後の進展

(1) 自動運転技術の定義等について

【案作成の方向性】

内閣官房の「官民 ITS 構想・ロードマップ 2018」から自動運転の定義部分を抜粋したうえ、この提言で対象とすべき範囲について記載

(2) 自動運転技術の開発や実用化の状況（国内・国外）

【案作成の方向性】

国や関係機関が公表している既存資料から引用（参考文献等を明示）

(3) 国の自動運転に関する取組や今後の方針

【案作成の方向性】

国や関係機関が公表している既存資料から引用（参考文献等を明示）

4 自動運転技術への期待と留意事項

(1) 期待される事項

【案作成の方向性】

・第1回検討会議資料4-2【自動運転の主なメリット】を踏まえつつ、国や関係機関の公式見解を参照

(2) 留意事項

【案作成の方向性】

- ・第1回検討会議資料5【自動運転を巡る諸課題及び社会受容性について】を踏まえつつ、国や関係機関の公式見解を参照

5 市政課題の解決やまちの魅力創出に向けた活用の方向性

会議2回程度の時間をかけて集中議論

(1) 京都市の都市特性

【案作成の方向性】

- ・第1回検討会議資料3-1【京都市において自動運転の社会実装に向けた検討を行う意義 - 京都市の都市特性】を踏まえつつ項目を抽出
- ・必要に応じて、市の他の計画等で公表済のもの等から都市特性に関する項目を抽出して追記

(2) 京都市における自動運転技術活用の方向性

【案作成の方向性】

- ・自動運転技術は、他の関連する技術やサービスと並行して進展していることを踏まえ、新たなモビリティサービスの1つであるという認識を前提に据える。
- ・自動運転以外の新しい切り口にも目を向けながら議論を進める。
(例：小型モビリティ、自動車・自転車のシェアサービス、EV、MaaS、コネクテッドカーなどの新しいサービス)
- ・人と公共交通優先の「歩くまち」を標榜する京都市としては、①「公共交通」、②「パーソナルモビリティ（私的交通）」、③「物流」の3つの領域での進展を想定し、議論を進める。
- ・これまでの検討会議で、自動運転技術の活用効果が見込まれる分野として次の6分野（テーマ）を例示してきたが、この6分野も踏まえつつ、幅広く新たな視点で、エリア別、テーマ別の活用と効果の議論へ繋げていく。

<例示済みの6分野>

- 観光・交通
- 中山間地域
- 都心部の物流
- 福祉交通
- 環境
- その他



<再構成後の分野（テーマ）>

エリア別テーマ

- 都心部、観光地
- 郊外部（中山間地・ニュータウン）

横断的テーマ

- 混雑（クルマ・ヒト）
- 移動制約者
- 環境・エネルギー
- 労働力
- 安全
- 都市空間

<マトリックスイメージ>

エリア別テーマ

	都心部・観光地	郊外部 (中山間地・ニュータウン)
公共交通		
パーソナルモビリティ (私的交通)		
物流		

横断的テーマ

	混雑 (クルマ) (ヒト)	移動 制約者	環境・エ ネルギー	労働力	安全	都市 空間
公共交通						
パーソナル モビリティ (私的交通)						
物流						

6 おわりに

【案作成の方向性】

提言全体の内容を踏まえた全体の総括を行う。

提言作成の方向性が概ね固まった段階（第5回又は第6回検討会議を想定）で案を記載する。